

2022年2月16日

株式会社電通デジタル

電通デジタル、DX スペシャリスト 420 名を 新組織「トランスフォーメーション領域」に集約 - 企業の「両利き経営」実現と成長のイネーブラーとして伴走 -

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：川上 宗一 以下、電通デジタル）は、DXによる企業の事業モデル変革支援事業をさらに強化すべく、2022年1月に「トランスフォーメーション領域」を新設し、DX スペシャリスト 420 名体制で運営を開始しました。設立以来約 6 年に渡り推進してきた DX およびデータテクノロジーコンサルティングの専門部門を統合改編したものです。

長引くコロナ禍という背景も相まって、デジタルを前提とした顧客志向型/サービス型企业への変革が急務となっています。実際に、電通デジタルが実施した「日本における企業のデジタルトランスフォーメーション調査（2021 年度）」^{※1}によると、コロナ禍で DX の重要度が増したと回答した企業は 65%にも上り、企業の DX は部署毎の個別推進から部署を横断した全社統合推進フェーズに入りつつあるといえます。ただし部署をまたぐ DX プロジェクトの成果創出は難しく、要因として専門人材の不足、ビジョン浸透の不徹底、既存事業と新規事業の組織のサイロ化、ビジネスと IT 組織の連携不足などが挙げられ、いわゆる「分断」が成果創出を阻んでいるのが現状です。

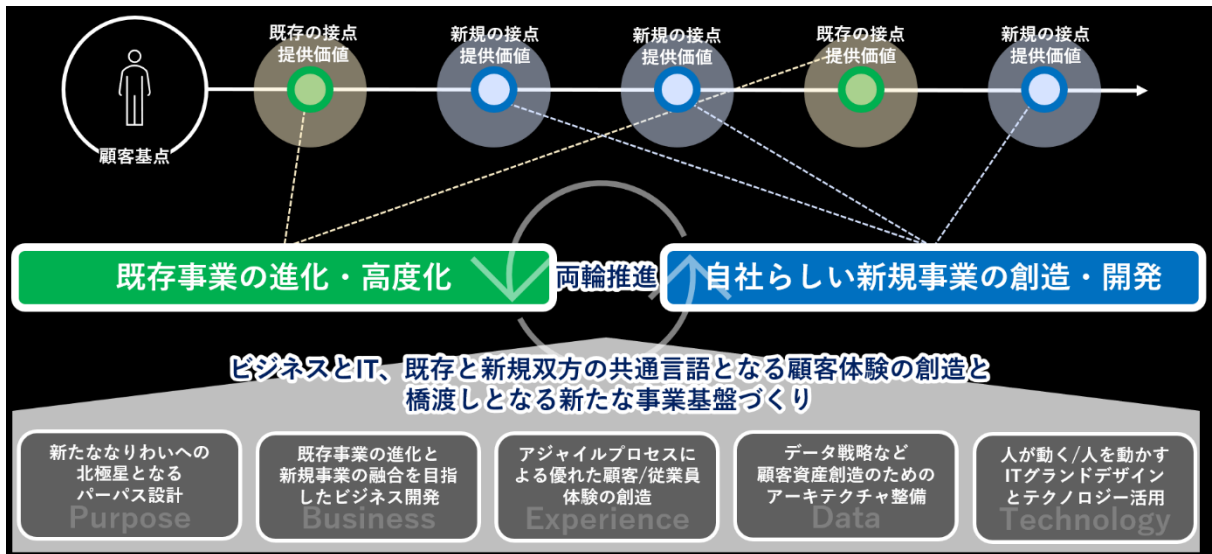
この度電通デジタルでは、クライアント企業の喫緊課題に対応すべく、「融合」を合言葉に 420 人の DX スペシャリストを 1 つの傘に再編しました。事業構想を絵に描いた餅で終わらせないために自らを「イネーブラー（新たな社会を構想し具現化する人）」と定義し、クライアント企業ごとに専門チームを組成し、プロジェクトごとにビジネス×体験×IT を統合する知見を持つトランスフォーメーションディレクターが伴走します。電通デジタルや電通グループのアセットをフル活用し、組織をまたぐ共通言語となる優れたサービスや顧客体験の創造と、その橋渡しとなる新たなプロセスやテクノロジー基盤のデザイン/導入をワンチームで行い、既存事業の進化/高度化と自社らしい新規事業創造といった「両利きの経営」の実現に貢献します。

電通デジタルは、これらの体制強化を通じて、企業の両利きの経営の実現に向けた唯一無二の DX パートナーとして研鑽を積んでいくとともに、企業の事業成長に貢献してまいります。

なお、トランスフォーメーション領域では、さらなる体制強化にともないプロジェクトマネージャー、ビジネス/サービスデザイナー、クリエイティブディレクター、IT コンサルタント、エンジニア、UX コンサルタント、データサイエンティストなど約 110 名の募集を行います。電通デジタルの採用情報：<https://www.dentsudigital.co.jp/recruit/>

※1：『「顧客の期待に応えられていない」企業が 4 割も コロナ禍で、DX がさらなる全社重要課題に』（2022 年 1 月 11 日発表）<https://www.dentsudigital.co.jp/release/2022/0111-001215/>

<トランスフォーメーション領域の事業領域>



<オフラインラインナップ>

| Purpose | Business | Experience | Data | Technology |
|------------------------|---------------------------------|---|------------------------------|--------------------------------|
| 顧客基点／両利きのDX戦略 | 半歩先の事業開発 Desire Path Program | CX戦略立案 Fan Farming CX | 全社データ戦略/ 新事業開発 | サービス型事業を 支援する ITブランドデザイン |
| SDGs社会にむけた 事業変革／開発 | OMO／リテール 事業開発 | カスタマーサクセス 戦略～推進 | 業界特化型 CDP導入フレーム 「DOMA」 | 生活に入り込む IoT開発 |
| 対ディスラプター 戦略 (予定) | 顧客向けアプリ開発 | Creative Design [CX Creative Studio] | プライバシー ポリシー コンサルティング | フルクラウド型 次世代コンタクト センター支援 |
| ⋮ | ⋮ | UX組織開発 プログラム | アジャイル型 組織変革 | ⋮ |

<電通デジタルの「イネーブラー」コラム、公開予定>

電通デジタルが“イネーブラー”としてクライアント企業の方々の新たなチャレンジ（＝既存領域から新規領域への“越境”）に寄り添い、その結果生まれた新たなサービスや、そのプロセスについてご紹介するコラムを2022年3月より連続して公開します。ご期待ください。

<https://www.dentsudigital.co.jp/service/dx/>

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

国内最大規模のデジタルマーケティング会社として、データとテクノロジーを駆使した次世代マーケティングの戦略策定・実行、その基盤となる IT プラットフォームの設計・構築、クライアントの事業革新を支援する DX コンサルティングなどのサービスを提供。国内外のプラットフォーム各社との緊密なパートナーシップのもと、高度な専門性と統合力により、クライアントの事業成長に貢献しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

竜野・宮本 TEL : 03-6217-6036

Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル トランスフォーメーション領域

安田・齊藤・松井 Email : dd_tf_2022@group.dentsu.co.jp